

令和4年度 医師・看護職員の負担軽減計画

令和4年4月作成

分野	内 容	令和5年3月までの目標	目標達成のための必要な手順	令和4年9月 令和5年3月		備考
医師業務	土日・祝祭日に日当直の先生方のご負担を減らして頂ける方策(インセンティブをつけるなど)	日当直時負担の内容を把握				
	当直に対する医師の負担軽減	連続当直を行わない勤務体制の実施	当直表作成時、連続して入っている医師を配慮する			
		予定手術前日の当直や夜勤に対する配慮の実施	・当直表作成時、予定手術前日に当直が入っている医師を配慮する。 ・交代出来る体制			
	外来予約や新患が多く、対応や記録の内容が低い状況なので工夫が必要	現状の把握	各科、医師ごとの予約状況の把握・検討 各科における記録の工夫 AI問診の導入検討			
医師の事務的作業の負担軽減	医師業務作業補助者を配置し業務支援の継続					
看護業務	外来において、入院時等の説明業務を移行することで負担軽減に繋げる	診療サポートセンター(入院窓口)の活用(地域包括ケア病棟へ入院の負担軽減)	課題を協力し検討			
	全病棟にクラークの配置が出来ていないため、雑務等も看護師が行い、病棟により違いがある	・病棟ごとの違いの把握 ・病棟クラークを配置し、病棟における様々な事務的な雑務の実施出来るかの検討	業務内容を明確にする			
	看護補助者の正規社員減の中での現在の業務の継続	病棟クラークの配置を検討。 勤務形態の異なる職員の計画的な業務計画	・業務運用の再確認と実施			
栄養業務	特別治療食の内容を決定	特別治療食の内容を医師に提案する	栄養管理計画時の十分なアセスメント。看護師・STとの連携による情報共有体制			
		特別治療食の形態を医師に提案する	摂食嚥下機能評価の結果を報告。看護師と栄養士との連携による情報共有体制			
検査業務	病棟業務の拡充	検査技師による病棟採血	COVID19の検査業務のため、2021年1月より行えていない			
		検査前の検査説明と準備	関係部署との検討(SARS-CoV-2検査関係が落ち着くまで困難)			
		検査オーダーの確認や必要検査の代行入力	継続			
		持続皮下グルコース検査等の実施	関係部署との検討(SARS-CoV-2検査関係が落ち着くまで困難)			
	鼻咽頭検体採取業務の実施	外来患者のインフルエンザウイルスやSARS-CoV-2、その他の検査検体の採取を行えるように検討する。	関係部署との検討(SARS-CoV-2検査関係が落ち着くまで困難)			
検査技師による内視鏡検査の支援	内視鏡室に検査技師を配置し業務の支援を継続					
薬剤業務	退院時の支援	退院時薬剤の確認調整など	病棟に薬剤師の配置			
	薬袋レイアウト、内服薬1包化の見直し	病棟での煩雑さを軽減	システムの入力替え、運用、内規の見直し			
	急性期・療養病棟の服薬指導	服薬指導を通じて把握した患者の服薬状況、副作用情報等多職種との共有を拡大する。	医薬品情報提供			
	適正な薬物治療	医師の指示・同意による代行入力 必要に応じた処方提案、中止、削除の代行入力の実施	情報提供の実施 Dニュースの閲覧やPC画面の活用を勧める			
	処方介助	医師の指示・同意による代行入力 必要に応じた処方提案、中止、削除の代行入力の実施	PBPMの積極的な導入			
放射線業務	医師の救急オンコール、バックアップ目的院外画像参照システム運用	システム管理の継続と更なる利用の推進				
	医師からの放射線画像所見の相談に対する読影補助	医師からの相談に対する適切な対応を継続				
	救急等での検査オーダー変更時の簡略化	タスクシフト・シェア指針に基づき、検査オーダーの変更に関してシフティングをする	代行入力方法を含めシフティングのルールを院内で構築			
	状況により放射線検査時の患者の送迎	放射線検査時の患者送迎業務の継続				
リハビリ	リハビリ患者のリハビリ室への送迎	リハビリ実施時の患者送迎業務の継続				
	病棟車椅子の点検	定期的な点検 リハビリ送迎時の車椅子チェック	リハ人員減が続いているため、点検方法の変更も検討。 点検頻度の調整も検討する。			
	松葉杖使用時の指導説明	専門的な視点で指導することにより診療支援の継続				
	診断書・身障者手帳申請時の計測	計測業務の代行				
	リハビリテーション実施計画書・目標設定シート・症状詳細の作成代行・説明業務の代行	医師事務への必要時業務委託(内容の分析・分担)	医師事務への業務依頼・委託			
	一部医師のリハ処方の代行入力・修正入力	医師の指示・同意による代行入力 必要に応じた処方内容の修正の代行入力の実施	可能であれば医師事務へ業務依頼・委託			